



海岸沿いの林の中には、江戸時代に熊野三山参拝の途中に命を失くした六部の墓があります。



徳本上人を讃える石碑とえびす様が祀られています。かつては旅館や茶屋があり、巡礼や筏師達の休憩の場所でした。



特徴的な岩のかたちが印象的な伊勢路にあった数少ない王子の一つです。津波で2度流され、今は井田上野口JRガード近くに移し祀られています。



巡礼者達は長い旅の末に、ここから舟で対岸に渡り熊野速玉大社へ辿りつきました。

■ 距離 / 約14.4km (JR阿田和駅～JR新宮駅)

■ 歩行時間 / 5時間

■ 散策レベル / ★★★

■ コースの特徴 / 七里御浜の海岸沿いや、少し山側の見晴らしの良い高台を歩き、川の熊野古道として世界遺産にも登録されている熊野川に出ます。熊野川の向こうは熊野権現の聖地。巡礼者の感慨はいかほどだったのでしょうか。熊野速玉大社への参拝を終えた巡礼者は、熊野那智大社や熊野本宮大社を目指してさらに旅を続けました。

ふう でん はま かい どう  
**風伝峠道・浜街道(南)**

20 24

所要時間  
目 安

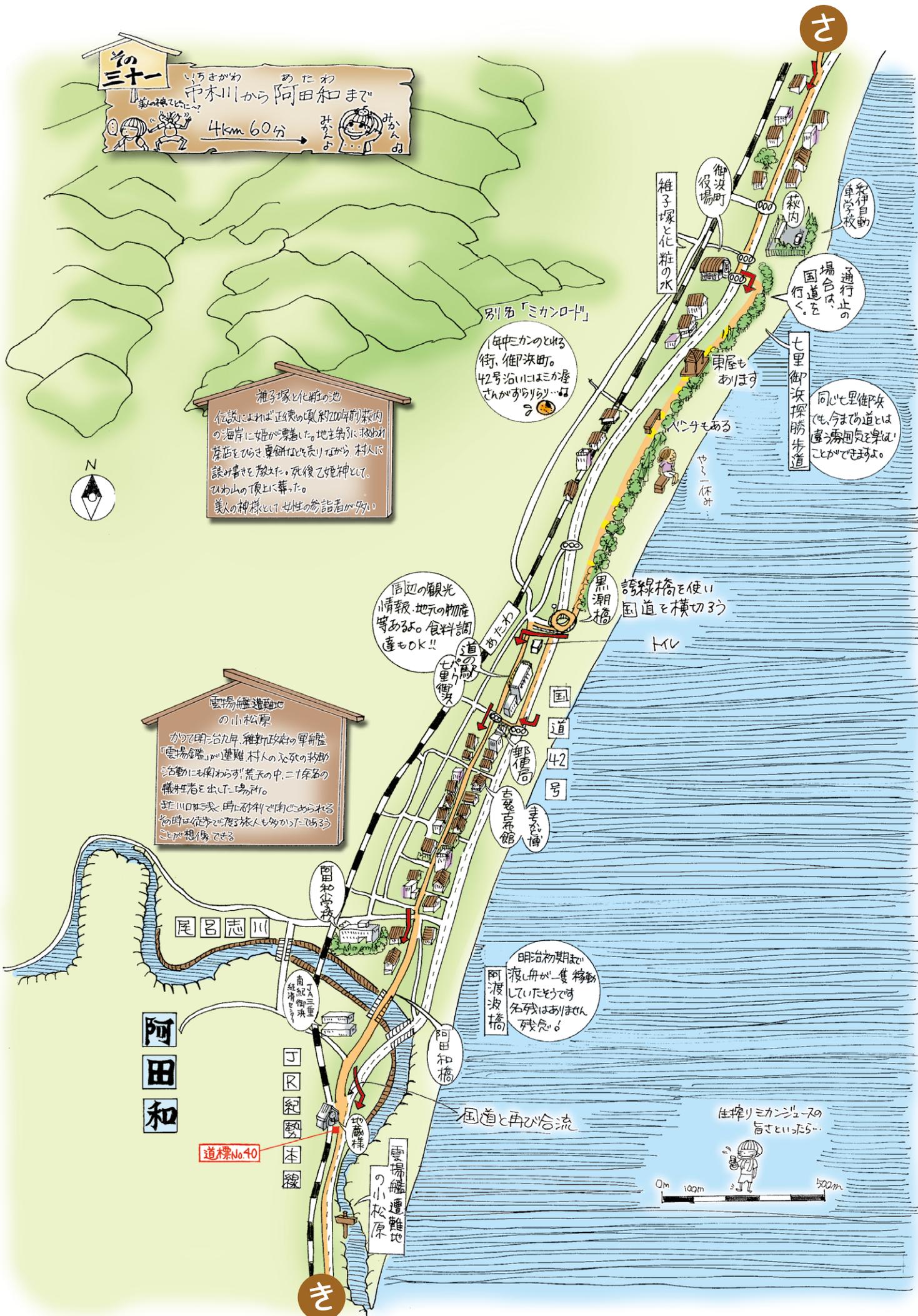
後地バス停～《風伝峠》～尾呂志バス停まで：約 1 時間 15 分



その三十一  
 いちきかわ あたわ  
 中木川から阿田和まで  
 4km 60分  
 みんが みかんが

稚子塚と化粧の池  
 伝説によれば正徳の頃(約200年前)萩内の海岸に女性が漂着し、地主角三に救われ茶店をひらき粟餅を売りながら、村人に語り書かされた。取壊乙姫神として、ひわ山の頂上に葬られた。美人の神様として、女性の参詣者が多い。

豊場艦遭難地の小松原  
 かつて明治九年、維新政府の軍艦「豊場艦」が遭難。村人の心救の救助活動にも関わらず、荒天の中、21名もの犠牲者を出して帰郷。その時、110名球、時に不利で南に吹られる名時は往々にして旅人も多かりて、この想像である。



別名「ミカノロード」  
 1年中カンの出る街、御波町。42号沿いにはミカノさんがあつらひらつてます。

通行止の場合、国道を迂回する。  
 七里御波探勝歩道  
 同じ七里御波(今までの道とは違う雰囲気と景観)が楽しめます。

周辺の観光情報、地元の物産等があるよ。食料調達もOK!!

黒潮橋  
 踏線橋を使い、国道を横切ろう。

明治初期まで渡舟が一隻移動していたそうですが、名残はあまりに残りません。

住知りミカノロードの旨さといふさ...





**その三十三**  
 のろしおあと くまのかわ  
 狼煙場跡から 熊野川まで  
 ほろ 4km 70分  
 もろ...

**1 井田一里塚跡**  
 一里塚跡  
 そとは築した土の小石をのりだけで  
 けの物も、井田村の古民たちが知事  
 菅新造の塚場にあて渡り橋の  
 こまで一里といふ所の境の裏手にした

**2 横子延命地蔵**  
 地蔵廟にある湧水は指の強い子でもこの水で  
 手を洗うと指が腫れから虫が出て治るという伝説が  
 あり、地域の人々に親しまれています



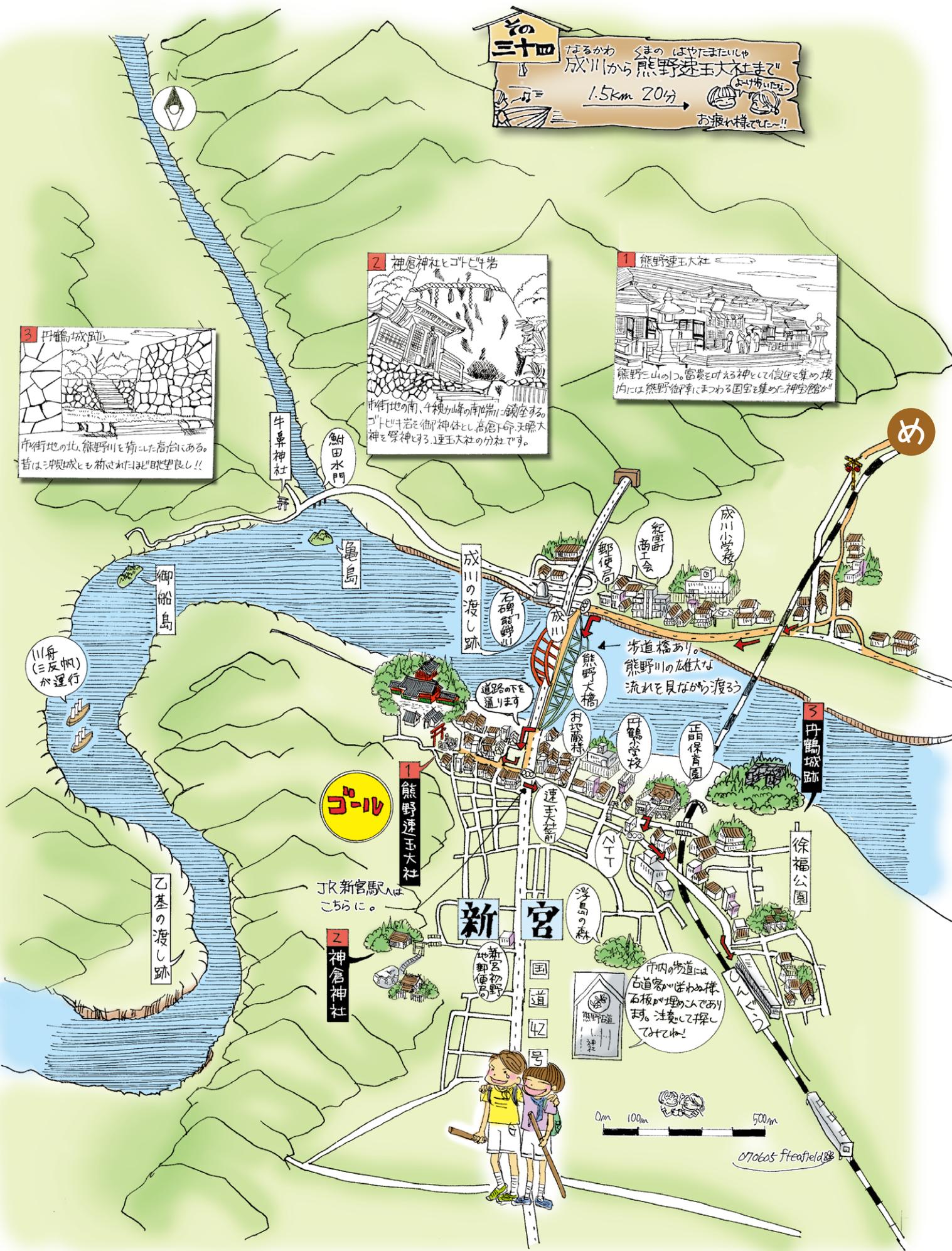
**3 首なし地蔵と道引地蔵**  
 この地蔵の先道は二筋の分かれ道に  
 上野行と下野行、自然の道と人為  
 の道とが交差する。昔の旅人はこの分かれ道に迷  
 った。ここに地蔵を建立した。

道の三十四  
 なるかわ しまの ばやたまにいし  
 成川から熊野速玉大社まで  
 1.5km 20分  
 お疲れ様でした!!

3 丹鶴城跡  
 市街地の北、熊野川と背した高台にある。昔は三つ堀城とも称され、眺望良好!!

2 神倉神社とゴトヒ岩  
 市街地の南、牛鼻山の南端に鎮座する。ゴトヒ岩を御神体とし、高倉命天照大神を祭神とする。速玉大社の分社です。

1 熊野速玉大社  
 熊野三山の一つ。富貴を司る神として信仰を集め、境内には熊野御宇にまつる国宝を集めた神宝館が



ゴール

JR新宮駅はこちらに。

市内の街道には白道客の送迎の石板が埋め込まれてあり、注意して探してください!!

0m 100m 500m

©2005 Freefield